

うすい

中井ひさ子

久しぶりの上天気
太陽の下を歩いた

きっぱり生を確かめよう
道はあっけらかんと乾いている

なんだどうした
わたしの影が
うすいじゃないか

歳と共にうすくなってきているような

陽射しが弱いのか
見上げると
きらら光が落ちてきて
目にささった

はんばな影が地面で

呑気に揺れている

今さら落ちこぼれるな

きつく叱る

そんなこと知らない

世の中の都合だろう

影は居直った

喧嘩している場合じゃないんじゃないの